

秘

査定存中別

一 人員増加ニ要スル經費ハ現業関係ノ事業増進ニ基クモノノ外ハ之ヲ計上セサルコト

二 地位ノ昇格・俸給・車價ノ引上・給與ノ増額等・待遇改善ニ関スル經費ハ之ヲ計上セサルコト (財源アリテモ不可)

三 調査會委員會等ノ新設ニ関スル經費ハ之ヲ計上セサルコト 其ノ既設ノモノト雖内閣審議會ノ設置其他ニ因リ廢止又ハ縮少シ得ルモノニ付テハ出來得ル限り之ヲ整理スルコト

四 機密費・接待費・宴會費等ノ新規計上又ハ増額ハ之ヲ爲ササルコト 尚既定額ニ付テモ出來得ル限り之ヲ減額スルコト

五 既定ノ豫算外契約ニ係ル經費ハ既定年割額ニ拘ラス實際ノ必要額タケテ豫算ニ計上スルコト

六 經費ノ要求ニ當リテハ初年度ノ負擔ノミナラス後年度ノ負擔モ極力之ヲ増加セシメサル様努ムルコト

五

七 新規要、亦ハ取源提供ニ當リテハ、單ニ其ノ初年度分ノミニ限ラズ、後年度分ノ取源ニ付テモ、考慮スヘキコト

臨時部ノ既定經費ニシテ、豫メ年限ヲ附セサルモノハ、新規要、亦ノ形式ニ依リ之ヲ要ボスルコト

九 數省ニ関涉スル事項ニシテ、關係省間ノ協議ヲ要スルモノニ付テハ、必ス其ノ協議調ヒタル後ニ非サレハ、之カ經費ノ要、亦ヲ為ササルコト

〇 新規要ボニ係ル人員ニ関スル經費ハ、漫然十二ヶ月分又ハ六ヶ月分等ヲ計上スルコトナク、實際ニ經費ヲ必要トスルニ至ルヘキ月以後ノ分ヲ計算シ、要ボスヘキコト、尙豫算實行上ハ、官制公布以前ニ屬スル分ノ豫算額ハ、特別ノ事由ナキ限り之ヲ不用トナスヘキコト

二 補充費途ノ指定ヲ要スヘキ費目ニ付テハ、概算要、亦ノ際、其ノ旨ヲ明ニスヘキコト

三 從來科目ノ名稱、經費ノ分類等、當ヲ得ザリシ爲、實行上無理アリシ豫算

ニ付テハ、今後ノ概算要、亦ノ際、ヨリ豫メ科目ノ改廢、組替等ノ方法ヲ講シ置クコト

秘

課長

- 一 人員増加ニ要スル經費ハ現業関係ノ事業増進ニ基クモノノ外ハ之ヲ計上セサルコト
- 二 地位ノ昇格・俸給單價ノ引上・給與ノ増額等待遇改善ニ関スル經費ハ之ヲ計上セサルコト
- 三 調査會委員會等ノ新設ニ関スル經費ハ之ヲ計上セサルコト 其ノ既設ノモノト雖内閣審議會ノ設置其他ニ因リ廢止又ハ縮小シ得ルモノニ付テハ出來得ル限り之ヲ整理スルコト
- 四 機密費・接待費・宴會費等ノ新規計上又ハ増額ハ之ヲ爲ササルコト 尚既定額ニ付テモ出來得ル限り之ヲ減額スルコト
- 五 既定ノ豫算外契約ニ係ル經費ハ既定年割額ニ拘ラス實際ノ必要額タケテ豫算ニ計上スルコト
- 六 經費ノ要ホニ當リテハ初年度ノ負擔ノミナラス後年度ノ負擔ヲ極力之ヲ増加セシメサル様努ムルコト

七 新規要水ノ取源提供ニ當リテハ單ニ其ノ初年度分ノミニ限ラズ後年度分ノ取源ニ付テモ考慮スヘキコト

八 臨時部ノ既定經費ニシテ豫メ年限ヲ附セサルモノハ新規要水ノ形式ニ依リ之ヲ要求スルコト

九 數省ニ関涉スル事項ニシテ關係省間ノ協議ヲ要スルモノニ付テハ必ス其ノ協議調ヒタル後ニ非サレハ之カ經費ノ要水ヲ為ササルコト

〇 新規要水ニ係ル人員ニ関スル經費ハ漫然十二ヶ月分又ハ六ヶ月分等ヲ計上スルコトナク實際ニ經費ヲ必要トスルニ至ルヘキ月以後ノ分ヲ計算シ要水スヘキコト 尚豫算實行上ハ官制公布以前ニ屬スル分ノ豫算額ハ特別ノ事由ナキ限り之ヲ不用トスヘキコト

二 補充費途ノ指定ヲ要スヘキ費目ニ付テハ概算要水ノ際其ノ旨ヲ明ニスヘキコト

三 從來科目ノ名稱、經費ノ分類等 當ヲ得サリシ爲實行上無理アリシ豫算

ニ付テハ今後ノ概算要水ノ際ヨリ豫メ科目ノ改廢、組替等ノ方法ヲ講シ置クコト